

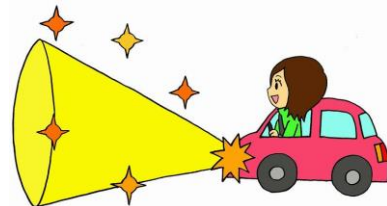


暗い時間帯における交通事故防止

◇ハイビームを上手に活用しましょう

ハイビームを活用することで、歩行者等の早期発見が可能になります。ただし、ハイビームは他の車両等を眩惑させるおそれがあるため、**上手な切替え**が必要となります。

ハイビームにより、対向車や先行車の運転に支障をきたすおそれを生じさせる行為は、**道路交通法違反（減光等義務違反）**に当たります。こまめな切替えを実践しましょう！



ハイビーム活用のコツ

- ・ 暗い道で対向車や先行車がない場合は、ハイビームを活用しましょう。
- ・ 交通量の多い市街地や、対向車、先行車がいる場合はロービーム（下向きライト）で走行しましょう。

※夜間は昼間に比べて視界が悪く、速度超過になりやすいので、意識的に昼間より速度を落として慎重に運転しましょう。

◇反射材用品等を上手に活用しましょう

昨年中、歩行者対車の事故により**269人**が負傷し、**9人**が亡くなっています。薄暮時や夜間に交通事故に遭わないようにするためには、反射材用品やLEDライト等を活用することが効果的です。自分の存在をドライバーにアピールしつつ、歩行者自身も交通ルールを守り、安全な行動をとりましょう。



反射材用品活用のコツ

- ・ シールやタスキ、バンドなどが市販されており、自身の使用しやすいものを選びましょう。
- ・ 「暗くなってから反射材を身につける」だけでなく、「暗くなったときに役立つ！」ように、普段から持ち歩くカバンや靴、杖などに反射材を取り付けておくのも有効です。

⚠大雪時の注意⚠

大雪で立往生したときは、

排気ガスによる**一酸化炭素中毒**に注意！



- ★エンジンを切るか、マフラーの周辺を定期的に除雪し、車内に一酸化炭素を溜めないようにしましょう。

ツイッターを運用しています。フォローお願いします！【石川県警察交通安全情報@IP_koutuu_anzen】



【いぬわし君の交通安全Journal】
 ◇ 毎月1日、15日（土・日・祝の場合、翌平日）に新情報を配信します。
 ◇ 県警のウェブサイトにも掲載しています。
www2.police.pref.ishikawa.lg.jp/

【交通安全ほっとストーリー】
 投稿フォームはこちら



www2.police.pref.ishikawa.lg.jp/inquiry/inquiry09/

